

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん
載っています

作成:NPO 法人 ハケ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちのいい散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

オオバアサガラの季節 (悦)

今回は第一駐車場集合で、沢沿いの小径→南コース→(池)→野鳥の小径を歩きました。沢沿いの小径では、沢の中をチョロチョロと動き回るカワネズミ(?)を初観察。南コース脇の沢にはオオバアサガラの花が満開。アサギマダラの成虫には出会いませんでしたが、イケマの葉の裏で卵、幼虫が観察できました。



初めての出会い (SU)

せせらぎの中で見たのは、泳ぐネズミ！とても素早く、どう泳いでいるのかよくわからなかったです。池で(馬)さんが捕まえた、ヨツボシトンボ。翅に4つの黒い斑紋があり、胴体が少し太めでした。恐怖の、オオスズメバチの女王蜂！！この大きさと狂暴そうな顔立ち、しっかり記憶に留めました。



もう、ハナイグチ！(悦)

この季節に出るのは珍しいそうです。それでも森のあちこちで出ていました。



初観察カワネズミ？ (SU)

私にとっては初物続出で、蒸し暑さ以上の興奮熱量観察会でした。



岩登り



沢渡り



沢渡り



クモギリソウ ①94

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。

《取扱所》 茅野市尖石縄文考古館
茅野市北山 カフェ 午後の森
《問合せ》 NPO 法人 ハケ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

森を五感で楽しむ！

(洋) 写真 e

アサギマダラの卵がいくつも見つかった。幼虫にも会えた。まさか、可愛いネズミに会えるとは！ミズメのサロメチールの清々しい香りでリフレッシュ。桑の実のはなんと美味。ミヤマウグイスカグラの実もしっかり味わった。心地よい風を感じ、野鳥の声を聞きながら、お昼の一時を過ごす。森の生き物について学べて、脳にもいい刺激をもらいました。



↓桑の実

森での発見！

(黒)

花が色々咲き始め、にぎやかになってきた森。マイマイガに産み付けられた卵がかえって、幼虫になり、蛾の体の外にまゆをつくっているところ。これにはびっくりしました。虫のまゆに、マイマイガが、くっついて何かしているのかと思っていたのです。



ツノハシバミに実がなっていました。なんだかお人形でもぶら下がっているような面白い写真になりました。



6月の いきものたち1 (馬)

- ウスバアゲハ♂②109
- クロヒカゲ♀②116
- イチモンジチョウ②114
- コミスジ②115
- アサギマダラ卵・幼虫②117
- クモガタヒョウモン②113
- シオカラトンボ♂②128
- ヨツボシトンボ♀
- ギンヤンマ?
- エゾハルゼミ♂②129
- ジウジナガカメムシ②130
- ムシヒキアブのなかま②133
- メマトイ
- オオスズメバチ
- ニワハシヨウ②124
- カクムネベニホタル②125
- カクコウ
- ホトギス
- センダイムシクイ
- カワネズミ?

6月の いきものたち2 (悦)

- クサノオウ①73
- ニガナ①87
- ジシバリ①70
- サワグク①87
- キバナノヤマオダマキ①92
- コナスビ①80
- イヌホオズキ②94
- クモギリソウ①94
- ウツギ ①88
- ニガイチゴ ①72
- ガマズミ ①83
- ノイバラ ①85
- オオヤマフスマ①74
- ハルジオン ②75
- オオバアサガラ②130
- イボタノキ①80
- ウメガサソウ①94
- シロニガナ
- ナワシロイチゴ①86
- ムラサキサギゴケ①75

ミズキの枝ぶり (悦)

4月には枝ぶりに注目しました。6月、葉の付き方を見て枝ぶりが納得できませんか？



ガマズミ ①83



サワギク ①87

花の色、色々 (悦)

森全体の散策路には、ムラサキサギゴケのグランドカバー。その花の色は色々。色の違いを見ながら歩くのも楽しい。



ちよつとの虫 (口)



ニワハンミョウ②124 ジュウジナガカメムシ②130



カモフラージュしている蛾(ミ)

かくれんぼしてる子
見つけてみましょう！



ちよつとの蝶 (悦)



クロヒカゲ②116



クモガタヒョウモン②113

ギンリョウソウ (昭)

梅雨時の山で見付けた銀竜草。
葉緑素を持たずロウの様に
透明感の有る白い腐生植物。
ユウレイタケとも呼ばれる姿
の、終焉の姿”目玉オヤジ”
黒い丸が印象的、を初めて
見ました。
更にツツジ科に属する事も
不思議で、驚きでした。



(悦)

従来の分類体系は、形態の異同で類縁関係を推定していましたが、最近、DNAの塩基配列の差異に基づいた系統関係(祖先と子孫の関係)を根拠とするAPG分類体系が主流になりつつあります。その結果、イチヤクソウ科はツツジ科に統合された訳です。現在は、図鑑も新旧入り交じり、素人は混乱状態です。



ガマズミ ①83



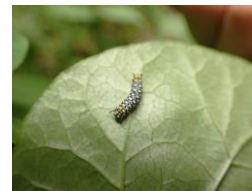
コアジサイ ①89



タチドコロ ②80

イケマ(牛皮消)の葉を見つけたら葉を裏返し (悦)

縦長で縦じまの卵はアサギマダラの卵。葉に穴が開いていたら幼虫が。



追いかけ、追い払いの観察会 (口)



○メマトイを追い払いながらお弁当。
○蛇川の中にすばしっこく移動するねずみ。
○逃げ足の速いニワハンミョウ

子育てをするクモ 写真(ミ)



このクモはウロコアシナグモの♀で、白い綿は中に卵が入った卵囊。卵を守り、子育てをするクモとして、なかなかの人気です。(悦)



ニガナ ①87



シロニガナ